

# 汗青堂の公開セミナー 第十二回

来聴歓迎  
入場無料

『稲川誠一先生が目指されたもの』

「新しい御代に受け継ぎたい歴史と伝統」

稲川誠一先生は、昭和六十年（一九八五）三月二十日、満五十九歳で急逝されました。長らく大垣北高校で社会科（日本史・世界史）を担当し、また学校で歴史同好会を作り、さらに自宅で同好会OB中心の「汗青会」を開いて多くの歴史ファンを育てられました。

しかも、昭和三十四年十二月、僅かな同志と共に岐阜県教育研究会を結成されて以来、教育正常化に全力を注がれました。



その教えを受けた有志が、先生没後も毎年ご命日にご遺宅で汗青会の集いを行ってきました。それを平成二十三年から一般公開とし、先生が命懸けで取り組まれた日本にふさわしい教育の在り方や歴史の正しい見方などを、先生の著書・論文・逸話などから学び取り、今あらためて教育のあり方や歴史の見方などを、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

主催 汗青会

一 日 時 令和四年三月十九日（土） 午後一時～四時

二 場 所 スイトピアセンター 六階 かがやき活動室六一二

大垣市室本町五丁目五十一番、電話〇五八四一七四一六〇五〇

※JR大垣駅から西方へ徒歩約十五分。車の場合、有料（一回二百円）駐車場あり。

三 内 容

① 挨拶 司会

② 講話「北條義時と承久の乱」

（岐南工業高校講師・元県立高校教諭）

浅野伸一

※NHK大河ドラマ「鎌倉殿と13人」が始まった。その歴史の見方を語る。

③ 講話「梁川星巖と紅蘭 おしどり夫妻の功績」

（大垣北高十一期・京都産業大学名誉教授・法学博士）

所 功

※漢詩人梁川星巖と紅蘭は西国を旅したおしどり夫妻だが、晩年、志士の活躍も。

④ 懇 談「自己紹介」「感想」「今考えていること」等々

四 申し込み 不要です。

※問合せ・事務局 橋本（血〇五八四一九一―二四七八又は Email:hahideo@nifty.com

HP「かんせい汗青PLAZA」でも案内します。

※コロナ感染の拡大で緊急事態宣言等が発令された場合は中止することもあります。

その判断は三月六日に行い、結果をHPに掲載をします。そこで確認願います。

【稲川誠一先生プロフィール】

大正十五年（昭和元年（一九二六）一月生まれ。東京大学文学部・同大学院卒。同三十二年から二十三年間、大垣北高教諭、同五十七年から三年間、聖徳学園岐阜教育大学助教授・教授、同五十五年から五年間、日本教師会会長。

【おもな著作】

編著『教育刷新シリーズ』五巻（日刊工業新聞社刊） 共著『大垣市史（中世）』

「日本の教育」（日本教師会）、「ぎふの教育」（岐阜県教育懇話会）等に論文・評論多数。それらを網羅した遺稿集『日本の歴史と教育』歴史編（六二〇頁）・教育編（五六〇頁）は、当日、希望者に実費で頒布させていただきます。

※「汗青」とは「青史」とも言い、正しい記録に基づく真実の歴史を意味します。